

在メダン日本国総領事館 海外安全対策情報（令和6年1月～3月）

1 治安情勢

（1）一般犯罪

引き続き、北スマトラ州、アチェ州、リアウ諸島州において、違法薬物の密売人や中毒者の逮捕が連続発生しています。

北スマトラ州警察本部の発表によれば、1月1日から3月24日までの間、違法薬物関連事件の被疑者1,395人が逮捕され、覚醒剤212.09キログラム、大麻221.94キログラムが押収された上、2023年中、同事件の被告人11名に死刑判決が下され、2024年中には同事件の被告人22名に死刑が求刑されています。

（2）テロ情勢

現在、具体的な脅威情報には接していませんが、スマトラ島内において、テロリストが断続的に逮捕されています。

引き続き、当地においてテロの標的とされている軍・警察関連施設及び宗教施設には、不必要に近寄らないようにするとともに、周囲の状況に注意を払い、不審な状況を察知したら、速やかにその場を離れるなど自らの安全確保に努めてください。

（3）デモ情報

各地において、オムニバス雇用創出法、燃料の値上げ、土地の所有権問題など、様々な社会問題に抗議するデモが発生しました。

最近では、2月14日投票の大統領選挙等に関して不正が行われたとして、市民団体が国会に対して調査権の行使を求めるデモが頻発しています。

抗議デモが発生した場合、参加者の一部が暴徒化する可能性があるため付近には近づかないようにしてください。

2 自然災害

(1) シナブン山（北スマトラ州）

噴火警戒レベルは4段階の内、2（WASPADA：警戒）です。山頂から半径3キロメートル～4.5キロメートルは立入禁止地域に指定されています。

(2) マラピ山（西スマトラ州）

噴火警戒レベルは3（SIAGA：警戒）です。12月3日に噴火し、登山中であった地元登山家23名が死亡し、現在も活発な火山活動を続けています。山頂から4.5キロメートルは立入禁止地域に指定されています。

(3) クリンチ山（ジャンビ州）

噴火警戒レベルは2（WASPADA：警戒）です。山頂から3キロメートルは立入禁止地域に指定されています。

3 対日感情・日本企業の安全に関する諸問題

対日感情が悪化しているとの情報はありますが、今後も引き続き、抗議デモには注意してください。

4 大統領選挙及び議会選挙の主な日程

2月14日に投票が実施された大統領選挙などに関して不正があったとの疑惑が報じられており、各団体がデモを活発化させています。今後、地方首長選挙が開催される予定であり、引き続き、投票日当日及びその後数日間は、投票所やその付近、公共施設周辺等の人の集まる場所において、混乱等不測の事態が発生する可能性もあるので、これらの場所や多数の人が集まる場所には近づかない等、自らの安全確保に努めてください。

（今後の主な選挙日程）

- ・ 10月20日 大統領就任式
- ・ 11月27日 地方首長選挙（州知事・県知事・市長）投票日

（了）